

<p>1. 発行作業グループ:</p> <p>ワークグループ: オーバーサイト作業グループ (OSWG) 連絡先: contact@questforum.org</p>	<p>2. アラート番号:</p> <p>11-003A</p>
<p>3. 影響を受ける文書:</p> <p>TL 9000 登録管理システム (RMS) プロファイル</p>	<p>4. 発行日:</p> <p>2011 年 5 月 30 日</p>
<p>5. アラート発行理由:</p> <p>TL 9000 登録管理システムのプロフィールデータ機能変更を通知する</p>	
<p>6. 説明:</p> <p>従来、TL 9000 登録の為、要求事項を除外し、測定を免除する項目を記録するいわゆる “Exemption” と呼ばれる1箇所の自由記述形式の欄が RMS に設けてあった。</p> <p>この欄は新たな2つの欄にとって代わっている。最初の欄は「要求事項ハンドブック」のセクション 3.1 項に準拠した形で申請された TL 9000 要求事項からの除外項目があった場合にリストをするのに使用される。次の欄は「測定法ハンドブック」のセクション 4.2.8 項に準拠して実施される測定の免除項目を記録する為に使用される。これら2つの欄への記入はドロップダウンリストから行う。要求事項除外リストには、TL 9000 認証から妥当に除外することができる要求のみが含まれることになる。これらはセクション 7 項の内、TL 9000 で追加された要求事項でも ISO の要求事項でもどちらでも良い。測定免除リストは免除する事ができる測定項目のみが含まれることになる。</p> <p>これらの除外項目と免除項目は、最初の主張を受けた時点で認証機関により検証されなくてはならず、引き続き監査にて再検証されなくてはならない。組織によってなされるこれら欄中に対する変更は、新しい情報が組織の TL 9000 プロファイル上で公表される前に、認証機関により承認されなくてはならない。</p> <p>新しい欄は 2011 年 5 月 30 日に所定の場所へ設定された。</p> <p>備考 : 以前の “Exemption” 欄にあった現在有効である情報は、一方もしくは双方の新しい欄上に置換されている。</p>	

7. 備考:

これら2つの欄には要求事項からの除外項目と測定の免除項目のみ入れられる事に着目すべきである。

TL 9000 認証の範囲において、単語それ自体で表現できない他の全ての制限事項は、ISO 9001 若しくは TL 9000 の範囲に関する記述事項で示されなくてはならない。これは例えば経理・IT といった部署は品質マネジメントシステムに含まれないといった事項を含む。もしプロフィールに具体的な事業所名が明らかにされていない場合で、認証においてその事業所の一部分が含まれる場所を明らかにする事もまた含まれる。認証の範囲に制限事項を明らかにする事は、認証の範囲に含まれる事項の明確な記述か、除外される事項のリスト化の何れかにより可能である。